



人生のレールって???

人生は…、意志があっても無くても選択の連続、それが繋がってその人の人生になっていきます。

私の音楽歴の最初は小1からピアノを始めたことで、6人姉兄弟5番目の私は、姉兄にならってピアノを始めました。一瞬だけ「女優さんになりたい!」なんていう夢を何かに書いた記憶もありますが、概ねの夢は「音楽の先生になること」でした。自然に音楽が好きになっていました。

中学校では吹奏楽部! 姉の友だちが吹いていたからというただそれだけでファゴットを選びました。高校では、誰かオーボエをやって欲しい、ということで、オーボエという楽器をよく知っていた訳でもなくオーボエに代わりました。それが運命の出会いになりました。

私は娘が3人いますが、みんなバスケットボールに携わっています。長女は小学校の部活で始めそれがきっかけで今でも大学のサークルで楽しんでいます。下の2人はわりと真剣に頑張っていて、きっかけは友だちの

両親がコーチをしていたミニバスに誘われたことでした。

当時、小学校からミニバスに入る、なんて全く考えていませんでしたが、気軽に始めた結果、中3、中2になった現在も平日夜、週末はバスケの練習、試合の日々を送っており、親の私たちも、時間があれば送迎、試合観戦! 生活の中心になっています。おかげでバスケットボールの楽しさを知ることが出来ました。

私も主人もほぼ音楽を中心に生きてきて、たくさんのことを学んできました。

それと同じように娘たちはバスケットボールを通じて多くの教え、気付きを得ています。

私も娘たちもまだ人生の途中、この先はどんな選択が待っているのでしょうか?

ぜひこの先もHAPPY号で(笑)



中部フィルを支える人々  
02  
オーケストラの裏方編

オーケストラの演奏会では、楽団員と指揮者、ソリストといった音楽家とその舞台に立ちます。しかし、演奏会に関わるのは音楽家たちだけではありません。

お客様にあまりお目にかかることはございませんが、演奏会の準備から本番・撤収までのすべてに携わる「裏方」と呼ばれる人がいます。

オーケストラの「裏方」はどんな人がどんな仕事をしているのか紹介していきます。



今回は広報の仕事を紹介いたします。

広報は演奏会でより多くのお客様に来ていただけるよう発信していく仕事をしています。チラシや配布用プログラムを作成したり、媒体に広告を掲載したり、SNSでの楽団活動の発信や宣伝、演奏会の写真撮影、そしてこのJoin us!の発刊なども行っています。Join us!は文章やレイアウトの作成を一から行い、デザイン会社と協力しながら作り上げています。たくさんの方に「中部フィル」の名前を覚えていただき、楽団の演奏会に足を運んで下さる方が増えることで、楽団の成長に繋がることを望んでいます。

編集後記

夏の暑さに耐えたかと思えば残暑は長引き、秋は一瞬で過ぎ去ってしまいそうな季節感。この時期になると、もう1年が終わるの?!とびっくりします。演奏会に向けての業務量に卒倒しながらも忙しいことにありがたみを感じる日々です。

M.I

中部フィルハーモニー交響楽団

〒485-0041  
愛知県小牧市小牧 2-107 (市民会館内)  
TEL 0568-43-4333  
FAX 0568-43-4334  
http://chubu-phil.com  
2024.10 / Autumn / no.46



中部フィルハーモニー交響楽団 会報誌

TOPICKS

音楽の深淵を語る傑作たち — 10月～1月公演

中部フィル 10月公演は室内楽シリーズ Vol.2からスタート。今回は金管楽器に焦点を当て、プラス・アンサンブルの煌びやかで力強いサウンドをお楽しみいただきます。プログラムは楽団員自身がこだわりを持って選曲。ここでしか聴けないスペシャルな演奏会をお楽しみください。

11月7日(木) 第94回定期演奏会はついに北欧シリーズ最終回へ。ソリストとして、ハンガリー出身のクラリネット＝コハーンさんをお招きし、ニールセンのクラリネット協奏曲を演奏。様々な技巧と音色を操り、クラリネットの可能性に挑みます。そして、メインのシベリウス交響曲第2番は、シベリウスが交響曲作家として名声を確立したといえるロマン派的な情緒あふれる作品。中部フィルと秋山が紡いできた北欧作品の集大成をお聴き逃しなく!

そして12月5日(木) 第96回定期演奏会では、中部フィルと度々共演を重ねる指揮者＝田中祐子さんが登場! 3名の豪華ソリストと合唱団を迎え、イタリアの異国情緒あふれる世界へ。ヴェルディの傑作「椿姫」では演奏会形式ハイライトで演奏し、「椿姫」の魅力を存分にご堪能いただけます。

年は明け、1月11日(土) 岐阜特別演奏会。指揮者でありお笑い芸人でもある松元宏康さんが、相方のさんしろう吹奏楽部さんと登場! コンビ名の「ジャジャジャジャー」から連想されるあの名曲から、ニューイヤーコンサートにふさわしいポルカやワルツまで、新年に音楽とともに笑いあいの至福の時間をお届けします。

1月23日(木) 第96回定期演奏会は、飯森の指揮でスペインの魅力にクローズアップ。ヴァイオリニスト＝周防亮介さんが奏でるカルメン幻想曲とラロのスペイン交響曲は、彼の持つ情熱的なサウンドと融合し熱演必至です。後半、ファリャの「恋は魔術師」「三角帽子」では、フラメンコを彷彿とさせる独特のリズムにご注目!

次回定期演奏会のご案内



■第94回定期演奏会  
NAGOYA ソワレ・シリーズ3 北欧シリーズ Vol.6

2024年11月7日(木)  
愛知県芸術劇場コンサートホール  
開演 18:45 開場 18:00  
指揮/秋山和慶 クラリネット/コハーン

プログラム  
ハルヴォルセン: ノルウェー狂詩曲 第2番  
ニールセン: クラリネット協奏曲  
シベリウス: 交響曲 第2番

チケット [全席指定]  
セレクトプラチナ席 7,000円、プラチナ席 6,000円、S席 5,000円  
A席 4,000円、B席 3,000円、U-25 1,000円 (S、A、B席のみ  
WEBのみ) WEB全席種 500円引き

お問合せ / 中部フィルハーモニー交響楽団 Tel 0568-43-4333



中部フィルオンライン  
チケットサイト





第 92 回定期演奏会  
NAGOYA ソフレ・シリーズ 1 北欧シリーズ Vol.4



6月19日(水) 愛知県芸術劇場コンサートホール  
指揮/秋山和慶 ピアノ/石井楓子

第 92 回定期演奏会より中部フィル 2024 年度シーズンが幕を開けました。グリーグの抒情組曲では、各曲の個性を生かした躍動感ある演奏に仕上げ、続くグリーグのピアノ協奏曲では、ピアノ=石井楓子さんの鮮烈かつ深い抒情性を持った演奏で会場を魅了しました。そして後半のシベリウス交響曲第4番は、シベリウス随一の晦渋な作品。一音一音にこめられたシベリウスの思いに向き合いながら、秋山の指揮で緻密かつストイックな音楽作

室内楽シリーズ Vol.1  
イタリアとイギリスの弦楽合奏曲



7月19日(金)  
電気文化会館 ザ・コンサートホール

今年度から新たな試みとしてスタートした「室内楽シリーズ」。第1回目は弦楽器の作品にスポットをあて、当団の首席・副首席を中心としたメンバーが出演しました。細部に渡り綿密なりハーサルを重ねた当演奏会。前半の小編成作品では包容力ある温かみのある音色で作品の魅力を引き出し、メインのセントポール組曲では首席客演コンサートマスター=平光真彌のリードの下、一体感ある快活な演奏を披露しました。各々が主体性を持ったアンサンブルにより、セクショ

シンフォニック・アニメ〜ジブリがいっぱい！  
オーケストラ・パーク〜



8月10日(土) 刈谷市総合文化センター  
8月11日(日) 嬉野ふるさと会館  
指揮/竹本泰蔵 ソロ・ピアニスト/ CHIAKI

竹本泰蔵氏とともに立ち上げた、映像音楽に特化したオーケストラ「Chubu フィルム・サウンズ・オーケストラ」の旗揚げ公演。2公演とも全席完売を達成し、世代を問わず多くのお客様にご来場いただきました。指揮者=竹本泰蔵の軽妙なトークとCHIAKIさんの美しいピアノで公演に彩を添え、「天空の城ラピュタ」「千と千尋の神隠し」などジブリ作品の名曲をフル・オーケストラで奏でました。「猫の恩返し」より「風になる」では踊りながらの演奏も！会場が笑顔で溢れ、見て聴いて楽しい演奏会とな

0歳からの家族で楽しむ  
クラシックコンサート



9月7日(土) 守山文化小劇場  
9月8日(日) 味噌市民センター  
歌・司会/奥村育子  
演奏/中部フィル・打楽器アンサンブル

毎年続く「0歳からのコンサート」も第19回目を迎えました。今年も名古屋市と小牧市で2日間にわたっての公演開催。子どもたちは、打楽器アンサンブルの迫力と、歌・司会=奥村育子さんの明るく美しい歌声を間近で体験！ボディ・パーカッションのフラッシュモブ、音楽にあわせて「オズの魔法使い」の絵本読みかせコーナー、ゲストにオケ太郎とこまき山の登場など、楽し



中部フィルハーモニー交響楽団は、6月17日の日本オーケストラ連盟総会にて正会員として承認されました。「地域に根差したトップクラスのオーケストラ」を具現化するため、かねてより日本オーケストラ連盟の準会員から正会員への昇格を目標としていました。今後も名実ともに地域を代表するオーケストラとして精進してまいりますので引き続きご支援の程お願い申し上げます。

日本オーケストラ連盟正会員昇格記念パーティーを開催いたしました。

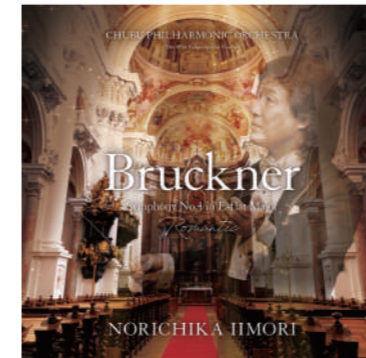
9月25日(水)名鉄小牧ホテルにて、中部フィルハーモニー交響楽団 日本オーケストラ連盟正会員昇格記念パーティーを開催いたしました。小牧市長=山下史守朗さんをはじめとする来賓の皆様、支援企業様、元理事や役員など、100名を超える方々にご参加いただきました。そして、秋山と中部フィル弦楽器セクションによる「セントポール組曲」の演奏も披露し、日頃より中部フィルをご支援いただいている方々に感謝の意を表すとともに、今後の更なる楽団の発展を誓いました。ご多忙の中ご臨席賜りました皆様に、厚く御礼申し上げます。



CD 発売中！

中部フィル初のブルックナー！あの熱演が蘇ります！感動をふたたび！

中部フィルハーモニー交響楽団 第87回定期演奏会 KOMAKIシリーズ1 “ブルックナーのロマン”



- 出演 指揮:飯森 範親
- 収録曲 ブルックナー:交響曲 第4番 変ホ長調「ロマンティック」(1878/80 第2稿 ノヴァーク版)
- 収録日・会場 2023年6月3日(土) 小牧市市民会館
- CD・DVD案内 <https://chubu-phil.com/cd-dvd/>
- ご注文フォーム <https://chubu-phil.com/cd-dvd/form/>



ご注文はこちら

第 93 回定期演奏会  
NAGOYA ソフレ・シリーズ 2 北欧シリーズ Vol.5



9月27日(金) 愛知県芸術劇場コンサートホール  
指揮/秋山和慶

シリーズの第5回目は、オール・シベリウスプログラム。祖国の独立に大いに貢献した「フィンランディア」では、金管の密度ある荘厳なサウンドで会場を響かせ、続く交響曲第7番では単一楽章とは思えない変化に富んだ要素を表情豊かに色付けしていきます。交響曲第6番では、緻密なアンサンブルを展開しながら、シベリウスらしい清明な響きを創り出しました。静けさの中に浮かぶようなシベリウスの孤高の世界観と、シベリウスの真髓に向き合う公演となりました。